

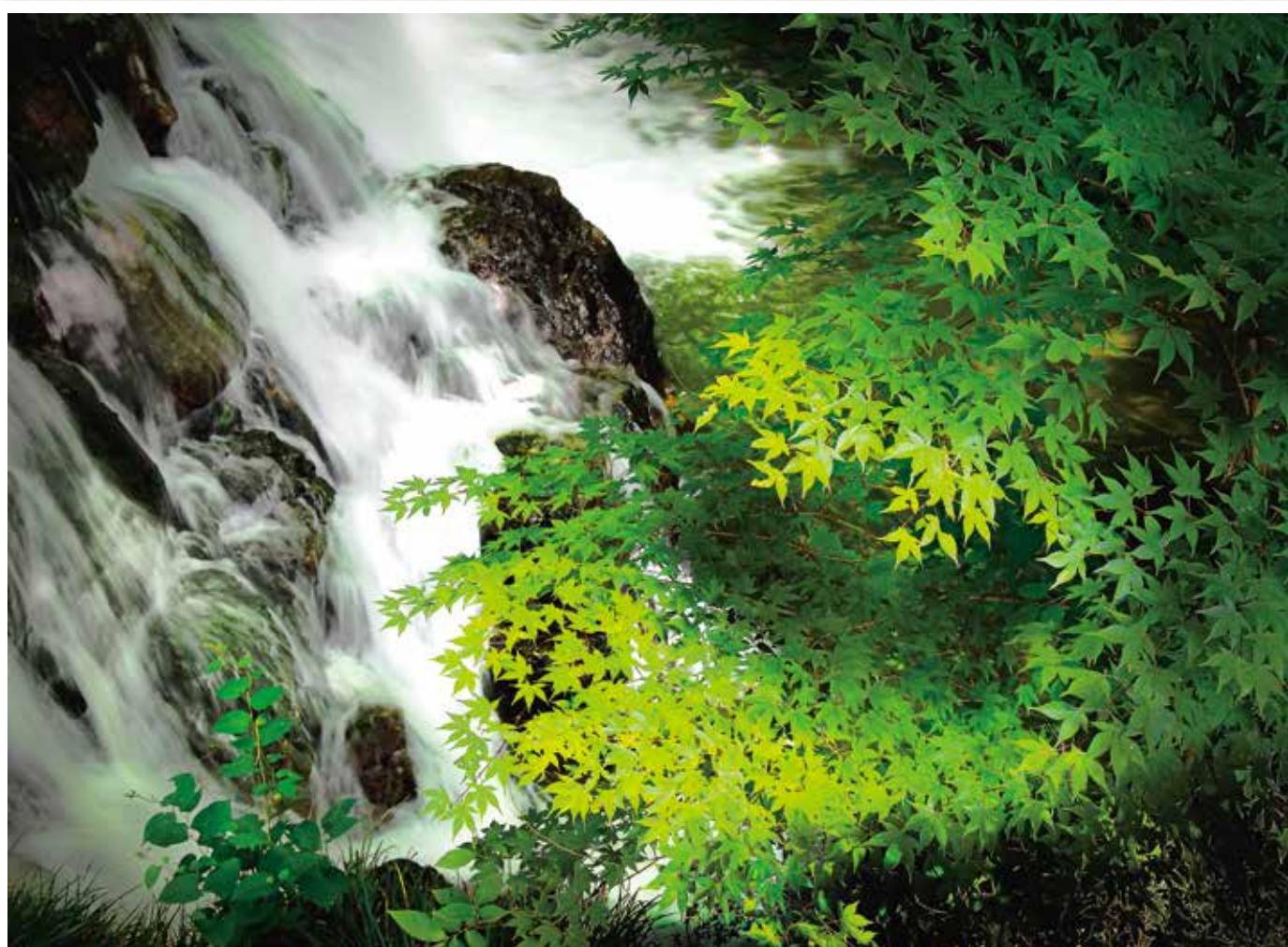


みのお市議会だより

2026.8.15 vol.144



第2回定例会号(6月議会)



涼を誘う〈箕面川(滝道)〉 撮影：箕面市美術協会 山本 彰さん

今定例会の焦点

物価高騰に対する負担軽減策は？

～高齢者の暮らしに寄り添う支援策などを議論～

今定例会 の焦点

物価高騰に対する負担軽減策は？ ～高齢者の暮らしに寄り添う支援策などを議論～

市民生活の充実に向けて

今定例会では、「物価高騰対応市緊急支援事業」として国の交付金を活用し、65歳以上の高齢者への給付金の交付、介護サービス事業所や障害福祉サービス事業所などに対する支援金の交付、保育園・認定こども園などへの光熱水費補助を目的とした、在籍児童数1人当たり年間約1万円を施設に対して交付する支援など、さまざまな負担軽減策の実施に向けた補正予算の議案が提出されました。

高齢のかたの多くが、公的年金を主な収入として生活されており、物価高騰による家計への影響を受けやすい現状を踏まえ、65歳以上の高齢者1人当たり5,000円の給付を行う補正予算が、総務常任委員会に付託され審査されました。各委員は所得制限を設けず一律に給付する理由、対象者への周知、給付の受け取り意思の確認方法、期限までに確認書を返送されないかたへの対応や若年層への支援の検討など、多岐にわたる質疑と要望を行いました。

第2回定例会(6/1～6/23)の議案

- 条例案件…3件
- 補正予算…4件
- 報告案件…17件
- 人事案件…23件
- その他…10件

議案の詳細は、市議会ホームページ「会議情報・結果」をご覧ください。

また、介護サービス事業所や障害福祉サービス事業所などでは、物価高騰分をサービス価格に反映させにくい、安定的な事業継続を目的として、利用定員数に対応した支援金の交付など、実情に即した支援策について、付託された民生常任委員会で活発な議論が交わされました。

議会では今後も、市民の生活に深く寄り添い、多様なニーズに応えられるよう幅広い支援策の実施に向けて、引き続き取り組んでまいります。

この他、今定例会では、条例議案や補正予算など計57件を審議し、採決に付された議案はいずれも提案どおりに議決しました。

今定例会で話題となった案件について、審議の流れに沿って動画をまとめています。

- 高齢者の暮らしに寄り添う支援策などを議論



今定例会で行われた議論の主な内容は、下記のページで紹介しています。

- 4p 常任委員会…議案審査で行われた質疑
- 6p 賛成・反対が分かれた議案
- 7p 一般質問…市政全般に関する質問・提言



市民の声を市政へ

～意見交換会で寄せられた地域のみなさまのご意見を市政へ届けます～



意見交換会の様子

① 地域のみなさまとの意見交換

箕面市議会では、平成27年度から市民意見を幅広く把握し、市政へ届けるため、年に1回程度、地域のみなさまとの意見交換会を開催しています。

② 令和8年度の開催

令和8年5月15日(金)、5月16日(土)に「常任委員会で設定した年間テーマ」とその他「地域の課題」について話し合う「地域別意見交換会」を市内計3カ所で開催しました。

③ 「地域別意見交換会」で寄せられたご意見

テーマ 戦略的シティプロモーションの構築

- 総務 ●SNSを活用したプロモーションに力を入れてほしい
- 空き家や古民家のリノベーションを行い、まちの再生をするべき

テーマ 部活動の地域展開

- 文教 ●地域展開後、子どもたちの管理監督の責任はどうなるのか
- 部活動が担っていた学びや子どもたちの居場所はどうなるのか

テーマ 健康長寿とフレイル予防の推進

- 民生 ●外出したくなるようなおでかけマップがあってもいいのでは
- 施設ではなく、自宅で過ごせる環境づくりを行ってほしい

テーマ 農とみどりのまちづくり

- 建設水道 ●山麓だけではなく、まちなかの緑や川を生かしてほしい
- 学校や地域が関わってクリーンアップ作戦を実施してほしい



④ いただいたご意見の一部を定例会で質疑・要望！

【質疑】

新稲地区は農地景観が残る地域である。景観保全や緑地保全について市の見解は。

【答弁】

緑農地を生かした住環境の保全、形成していく地域の主体性を尊重し、ともに地域づくりを進めるため、活動の伴走支援に努める。

令和8年6月5日開催 建設水道常任委員会より

【要望】

子どもたちの健全な育成や、放課後の居場所づくりなどに寄与する地域クラブをつくっていただきたい。

令和8年6月3日開催 文教常任委員会より



今後も地域のみなさまのご意見を市政へ届けてまいります。
ぜひ、次回の意見交換会へお越しください。開催は決まり次第、議会だよりでお知らせします。



全ての質疑を動画で視聴できます

箕面市議会

検索

動画の内容は公式記録ではありません。



～このような質疑を行いました～

本会議から各常任委員会に付託された議案などについて、慎重に審査しました。
市に対する主な質疑項目をお知らせします。

文教常任委員会

【審査分野】教育、子育て、生涯学習、人権、文化など

【委員】委員長／山根ひとみ 副委員長／中西智子 久野井優子、大脇典子、藤田貴支

(審査議案／予算1件)

補正予算 令和8年度一般会計

- **みのお地域クラブへの部活動地域展開※**
 - ・みのお地域クラブ創設支援補助金の支給要件
 - ・運営体制及び活動の質確保と学校施設の利用調整
 - ・参加費の上限額の有無や国が示す目安額
 - ・個々の特性に応じ全ての生徒が参加できる環境整備
 - ・水泳や北部地域の文化系地域クラブの確保
 - ・移行期の中学校部活動と地域クラブの加入状況
 - ・小学生に対する周知予定
 - ・申し込みが定員を超過した際の選考体制
 - ・他校の地域クラブへ参加する生徒の移動手段
 - ・遠征時の自家用車送迎に伴う交通安全対策の喚起
- **スポーツ振興アドバイザーの招聘**
 - ・事業の継続的な仕組みづくりと公平性の確保
 - ・招聘する人数と今後のスケジュール
 - ・小学校の授業で実施する理由や期待される効果
 - ・本市のスポーツ振興の現状課題と今後のビジョン

《付託案件外》

- 市外施設に通う特別な支援が必要な市在住園児の実態と支援体制
- スカイアリーナで発生した断水の原因と対応
- 読書ノート運動への評価
- 読書が困難な市民への支援
- 図書館司書の研修体制

など



※「みのお地域クラブ」では、従来の部活動の枠にとらわれずにクラブごとに特色のある活動を行います。

民生常任委員会

【審査分野】住民登録、ごみ処理、福祉、健康医療など

【委員】委員長／中嶋三四郎 副委員長／吉田栄美子 金森いずみ、竹内洋人、浦川倫子、岡沢聡

(審査議案／予算2件、その他2件)

補正予算 令和8年度一般会計

- オレンジゆずるタクシーの車両更新に伴い保有台数を減らす理由と利用者への周知方法
- 物価高騰対応市緊急支援事業の対象施設数及びサービスによる支援単価の違いと単価設定の根拠
- 最高裁判決に伴う生活保護費追加給付の事務体制と対象者への周知方法
- ナフサ価格高騰に伴う指定ごみ袋配布への影響※
- 書かない窓口システム整備の概要と補正予算で計上した理由

補正予算 令和8年度特別会計介護保険事業費

- 介護保険負担限度額認定証の表記変更に伴うシステム改修費の内訳

その他 指定管理者の指定の件 (箕面市立障害者自立支援センター)

- 指定管理期間が10年の理由と運営実態の把握方法

《付託案件外》

- 市立病院の現状と今後
 - ・新市立病院の開院時期と整備の進捗状況
 - ・安らぎの居場所づくりの確保に向けた病院設計
 - ・周辺医療機関を含めた特定妊婦の受け入れ状況
 - ・指定管理移行後の医師やスタッフの配置状況

など



※世界情勢の影響により、印字に必要な原料の供給が制限され、燃えるごみ専用袋の印字色が変更となる場合があります。

建設水道常任委員会

【審査分野】都市計画、道路、交通、公園、消防、水道、ボートレースなど

【委員】委員長／武智秀生 副委員長／木下伸雄 村川真実、尾崎夏樹、牧馨

(審査議案／条例1件、予算3件)

補正予算 令和8年度一般会計

- 道路安全対策事業における歩道の整備
 - ・市道箕面今宮線の歩道整備の工法と安全の確保
 - ・沿道住民への工事の周知とスケジュール
 - ・工事に伴い発生する溝への安全対策と責任の所在
 - ・溝にかける橋の設置に必要な道路占用許可手続き
- まちづくり支援事業の予算と取り組み内容
 - ・自主的な活動団体への支援要件と過去の交付事例
 - ・農地利用の地域計画策定状況と今後の合意形成
 - ・観光農園や体験農園など農地の有効活用方法
 - ・新稲地区の農地景観保全と良好な住環境の形成
- 消防拠点の整備と予算※
 - ・緊急防災・減災事業債の活用と市の財政メリット
 - ・(仮称)箕面西拠点の建て替えに伴う機能強化と女性消防職員用施設の整備
 - ・解体工事中の消防・救急業務の継続体制
 - ・女性消防職員の割合と採用実績及び今後の見込み
 - ・消防署西分署の訓練棟解体に至った経過と消防署萱野分署に整備した訓練棟の概要

《付託案件外》

- 火災予防の5S活動におけるチラシ作成の経緯と目的及び具体的な取り組み内容
- 桜ヶ丘浄水場廃止に伴う自己水源割合低下の影響
- 大阪広域水道企業団統合後の財産の取り扱い

など



※今宮地区に新たな消防署となる萱野分署が竣工し、市内5消防署体制が整います。

総務常任委員会

【審査分野】防災、税、財政、情報システム、観光など

【委員】委員長／楠政則 副委員長／牧野寿美 高橋竜馬、神代繁近、桃山悟、増田京子

(審査議案／条例2件、予算1件)

条例改正 箕面市税条例

- バリアフリー改修の減税要件とペロブスカイト太陽電池*の特徴とメリット
- 住宅ローン控除による市税の減収額

補正予算 令和8年度一般会計

- 物価高騰対応市緊急支援事業(高齢者支援)
 - ・対象世帯と所得制限を設けず一律給付する理由
 - ・国の交付金を活用する事業の決定プロセス
 - ・事業の決定にあたり重視した具体的な条件
 - ・対象世帯への周知及び意思確認の方法
 - ・過去の全市民給付を参考にした申請漏れ対策
 - ・国の交付金総額を超過した際の対応策と超過分の支出発生に伴う本市財政負担の有無

《付託案件外》

- 例月出納検査及び定期監査
 - ・例月出納検査の指摘事項に対する是正の確認

- ・定期監査の指摘への各部局における対応の把握
- ・施設や審議会などを対象とした監査の重要性
- ・工事監査の対象を選択する際の具体的な基準
- 外国人を含む観光客増加に伴うごみのポイ捨てや路上喫煙などを防ぐマナー向上策
- 箕面公園内における貴重な植物の採取防止策
- 標識ガイドラインなどを用いた自然保護の啓発※

など



※府が選定する生物多様性ホットスポットにおいて、箕面公園は保全の優先度が最も高いAランクに指定されています。

※ペロブスカイト太陽電池…日本で開発された軽くて柔軟性が高い次世代型の太陽電池。

賛成・反対が分かれた議案

採決に付された43議案のうち、
下記以外の議案は、全員賛成で可決しました。

議案 ○：賛成　×：反対			政策会派・議員名	政策会派	大阪維新の会				市民クラブ				自民保守の会				箕面政友会				公明党	箕面の未来をひらく会	日本共産党		議決結果
				議員名	久野井優子	吉田栄美子	尾崎夏樹	山根ひとみ	神代繁近	牧川倫子	増田京子	中西智子	竹内洋人	牧野寿美	木下伸雄	藤田貴支	高橋竜馬	大脇典四郎	中嶋三政	楠沢聡	岡山悟	桃山秀生	武川真実	村森いづみ	
令和8年度補正予算	令和8年度箕面市一般会計補正予算(第1号)	(原案)		○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決	
		(修正案：浦川倫子議員他3名提出)		×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	否決	

議長(公明党：田中真由美)は採決には加わりません。

※議案に対する討論は、賛成・反対の両方の討論があった場合のみ掲載します。
今定例会では、該当する議案がなかったため、討論の掲載はありません。



本会議・委員会を傍聴してみませんか？



会議当日、
**市役所 本館 3階
「301 議会事務局」**
にお越しください
※事前申込不要



住所・氏名
記入後、
傍聴券と注意事項、
当日の資料をお渡し
します



※本会議の様子

傍聴スタート！



傍聴が終わったら…
301 議会事務局へ
**傍聴券を
ご返却ください**

途中からの傍聴・退出
もできるのでござるよ～

～市政のここが聞きたい～

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。
主な内容をお知らせします。

全ての一般質問を
動画で視聴できます

箕面市議会 検索

動画の内容は公式記録ではありません。



グリーンホールに係る 訴訟の顛末と組織運営

箕面の未来をひらく会
ももやま さとる
桃山 悟



問 市内業者で実績のあるライトハウス株式会社は、グリーンホール解体等工事を約1億5,000万円で落札したが、契約を辞退。市は同社に対して約800万円の違約金を求め提訴し、第一審の大阪地方裁判所では一部勝訴したものの、第二審の大阪高等裁判所で全面的に敗訴した。同社への思いと、今後の市の行政運営と組織運営にどう生かすのか、見解を問う。

答 同社は公共工事などの受注を通じて、長年本市のまちづくりの一端を担っており、今後も市の発展のため尽力いただきたいと考えている。また第二審判決において、工事に係る説明など市の対応に一部不十分な点が指摘されたが、これは担当者のみに責任があるとは考えておらず、組織として改めるべき部分は既に改善しており、今後も工事発注や契約事務が適切に履行されるよう進めていく。

市民の生命を守る ユニバーサルな歩道改良

箕面の未来をひらく会
たけし ひでお
武智 秀生



問 箕面市街路樹マネジメント計画は樹木管理に終始しており、本来のあるべき歩道の姿がない。ベンチ設置や自転車走行に対する安全確保、歩道段差改良のバリアフリー化など、歩行者の安心・安全を確保するユニバーサルデザインの融合的推進が必要と考えるが、市の見解は。

答 本計画には歩行空間全体の在り方を示していないが、歩行者の安全・安心を確保するためには、段差や舗装、照明とともに街路樹を含め適切に維持管理していくことが肝要と考えている。道路パトロールや点検、要望などを通じ、支障箇所の把握に努め、補修や改良を実施していく。



沖縄への修学旅行と 平和教育

自民保守の会
きのした のぶ お
木下 伸雄



問 沖縄への修学旅行は、戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶ平和教育だけでなく、さまざまな社会課題に触れ、自ら考える学びにつなげていくことも重要。沖縄を訪れる教育的意義は。

答 生徒が実際に見聞きする経験は、自らの考えや意見を交わす際、教科書やインターネット上の情報だけを頼るのではなく、多面的、多角的に考える上で重要な役割を果たすものと認識している。

問 これからの平和教育においては、戦争の悲惨さへの理解だけでなく、現在の国際情勢なども踏まえながら、自ら考え、判断する力を育むことが求められると考える。市としての見解は。

答 生徒が自ら考え対話し、平和や社会の在り方について主体的に学ぶことを大切にしている。今後も、変化する社会情勢を踏まえ、情報社会を主体的に生き抜く力と平和を尊重する姿勢を育んでいく。

一般質問

不登校支援と魅力ある学校づくり

大阪維新の会
吉田 栄美子

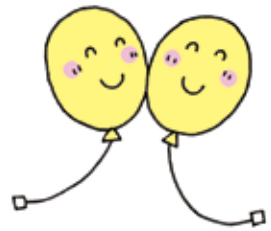


問 誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校支援は必要。市の今後の展望は。

答 既存施設や既存事業の活用も含め、多様な学びの場の在り方について研究、検討を重ねていく。

問 不登校支援としても、「主体性のある教育、魅力ある学校づくり」は大切だと考えるが、その観点で教育委員会として行っている取り組みがあれば教えてほしい。

答 教職員全体研修などを通じて児童生徒理解を深め、自己肯定感や人とのつながり、安心感、主体性を育む「発達支持的生徒指導」の考え方を踏まえた各校の教育活動や生徒指導の見直しを進めている。



学童保育の利用状況と課題、健康づくり

大阪維新の会
久野井 優子



問 学童保育について、利用状況を把握し、待機児童ゼロを維持した上で、安全管理や多様な支援、放課後児童支援員の確保が重要。今後の課題は。

答 同支援員の配置数は国基準を満たすものの、市独自基準では欠員の状況にあり、今後も人員確保が課題。あらゆる媒体を活用し、人員確保に努める。

問 学童保育における子どもの健康づくりの観点から、食育の推進と口腔衛生の向上に関し、どのような取り組みを考えているのか、市の見解を問う。

答 管理栄養士や学校歯科医、学校保健の関係部署と連携した健康づくりや食育の取り組みの可能性について、他市事例なども参考に研究していく。



大滝観光施策を再検討すべき

自民保守の会
藤田 貴支



問 箕面大滝から箕面駅前までのワンウェイ観光を目的に整備された大滝上の観光バス乗降場所について、その目的が十分に達成しているとは言えない。また本年3月31日に大滝上駐車場横に設置されていた府管理の公衆トイレが廃止され、特に観光バス利用者に不便を強いている。観光客の利便性向上、滝道商店の活性化などの観点から、大滝への観光施策を再検討すべきと考えるが、見解は。

答 国定公園管理者の府によるトイレ閉鎖を受け、市は現地に最寄りトイレの案内看板を設置するなど対策を講じている。北大阪急行線の延伸や勝尾寺の集客力向上など、観光を取り巻く環境が大きく変化していることから、今後、市全域を俯瞰しつつ、大滝上バス乗降場を利用するワンウェイ観光やバスの受け入れ体制、箕面駅前周辺の観光の在り方について、関係機関とともに検討していく。

消防・救急体制の強化

自民保守の会
竹内 洋人



問 現在、本市の消防隊は基本的に3人体制で出動しているが、4人体制を将来的な基本体制と位置付け、計画的に実現していくべきと考えるが、市の見解は。

答 現在、4人体制へ増員する計画はないが、消防隊や救助隊の常時4人体制も含めた人員体制の在り方については、消防力の強化とともに職員の働き方などを考慮しながら、今後検討を進めていく。

問 消防署西分署の建て替え計画では、訓練棟は再整備しないとのことだが、これまで地域の消防団が行ってきたような放水訓練を、引き続き実施できるのか。

答 同分署に新たに設置する防火水槽はポンプ車などによる給水が可能なものとし、放水可能なスペースも確保することから、引き続き消防団による放水訓練は可能である。

AYA世代がん患者の独自支援制度構築を

公明党
岡沢 聡



問 AYA世代*のがん患者は、18歳未満40歳以上を対象とする既存の在宅療養支援制度のはざまに置かれ、十分な支援が受けられない。就学や就労、子育てなど人生の重要な時期を過ごすこの世代のがん患者が、安心して療養生活を送るためには、在宅医療を支える独自制度の構築が必要と考えるが、市の見解を問う。

答 在宅療養に当たっては、訪問介護サービスや障害福祉サービスなどの対象外となるがん患者は実費利用となる。このため、府内複数市において支援策が講じられており、例えば豊中市では、18歳以上40歳未満のかたを対象に身体介護や生活援助、車いすなどの福祉用具などに係る費用を助成している。他市の事例を参考に、若年がん患者の在宅療養を支える生活支援策を検討していく。

他に桜井駅南改札口整備に伴う道路整備

本を通じて、みんながつながる「本のまち箕面」

自民保守の会
牧野 寿美



問 「本のまち箕面」を進めるに当たり、図書館の利用者サービスの向上も重要と考える。市民から要望のある自身の貸出履歴を閲覧できる機能を新たに追加することについて、実現の可能性は。

答 6月末から機能を提供できるよう事業者と調整中。利用者自身のみ閲覧可能で、図書館職員も見ることができない仕組みとなっており、課題だったプライバシーの問題も解決できる機能となっている。

問 子どもから高齢者まで、誰もが本を通じて交流できる機会の充実が必要と考えるが、新たに整備する(仮称)新みのおサンプラザ1号館において、そのような活動のスペースを設ける予定は。

答 指定管理予定者から、1階の観光交流スペースには、誰でも本棚を借りて本を販売できるシェア型書店を、2階には絵本や遊び道具を備えた静の遊びエリアを設ける提案があり、検討を重ねている。

スポーツを通じた共生のまちづくり

市民クラブ
中西 智子



問 2025年に改正されたスポーツ基本法では、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人の権利であり共生社会の実現をめざすとあるが、市が2001年に策定した指針及び計画の課題は。

答 市民がスポーツに取り組むきっかけの場は、世代を問わず当時より増加していると考えますが、バリアフリースポーツの展開という点では拡大しているとまでは言えず、まだ課題が残っている。

問 スポーツを通じた共生社会を実現するために、従来の受益者負担主義ではなく、総合的なまちづくり効果が得られることも踏まえ、施策を検討していくことが大切ではないか。市の考えを問う。

答 スポーツは身体活動や娯楽だけでなく健康長寿や地域交流の促進など多面的な価値を持つ。コストの観点のみにとらわれず、より多くのかたにスポーツをするきっかけの場を提供できるよう努める。

一般質問

中学校の部活動地域展開



日本共産党
かなもり
金森 いずみ

- 問** 経済的に困窮する世帯の支援について措置が必要だが、補助金はあるものの、みのお地域クラブの会費をいったん支払うお金がなく、同クラブに参加できない家庭があることを市は把握しているか。
- 答** 現時点で、そのような相談は教育委員会では把握していないが、今後、同様の相談があった場合には、同クラブと相談しながら丁寧に対応していく。
- 問** 「ともに学びともに育つ」理念からも、障害のある子どもに対する支援や合理的配慮について、市は相談できる場を設け、参加団体同士が交流し課題を共有する機会の設定を支援すべきだが見解は。
- 答** 「全ての生徒が希望に応じ多種多様な活動に参加できる環境の整備をする」との理念を踏まえた対応を同クラブに求め、必要な支援や合理的配慮に関する相談は教育委員会の各課が連携し対応する。

特定利用空港指定に対する本市の受け止めは



市民クラブ
まし
牧 馨

- 問** 大阪国際空港が平素から自衛隊などが利用する特定利用空港の対象候補として検討されている。本市は国の「民生利用が主であるから心配ない」という説明だけで足りると考えているのか。
- 答** 不安や懸念を抱く市民がいることは承知しており、まずは国が十分な説明と情報共有を果たすべきと認識している。市としても国や関係機関からの情報把握に努め、必要に応じて要望などを検討する。
- 問** 民生利用最優先の原則、周辺自治体への事前説明、訓練内容の事前周知、騒音・安全対策の徹底、将来的な運用拡大に対する歯止めについて、明確な条件を付すべきだと考えるが、市の見解は。
- 答** 国の説明を聞いた上で、必要に応じて大阪国際空港周辺都市対策協議会を通じた要望や申し入れを検討するとともに、市ホームページを通じて市民へ情報提供するなど必要な対応を検討していく。

公共工事に係る契約の制度設計とリスク管理



大阪維新の会
やまね
山根 ひとみ

- 問** 国文都市4号線整備工事における法面の一部崩落の事例から得られた経験や知見は、工期延長となった消防署栗生外院彩都分署の建設にどのように生かされたのか。
- 答** 同分署の造成や建設工事では、崩れやすい地層に注意し、慎重に法面の形成工事を行い、造成工事は予定どおり完了。今後も雨による影響や植生の状況を確認するなど、法面の適正な管理に努める。
- 問** 資材価格や労務費の高騰、人手不足や国際情勢変化など建設業界の環境が大きく変化する中で、発注者と受注者の適切なリスク分担の在り方や市内事業者との連携強化をどう進めるのか市の見解は。
- 答** 今後も、これまでの経験を生かし、より実効性の高いリスク管理に努めるとともに、建設事業者と丁寧に意見交換を重ねながら、公共事業の安全で円滑な実施に全力で取り組んでいく。

重度障害者などへの移動支援



箕面政友会
おおわき
大脇 典子

- 問** ストレッチャーや大型車いす利用のため、オレンジゆずるタクシーでの対応が困難で、介護タクシーを利用せざるを得ないかたへ、タクシーチケットなどの助成が必要と考えるが、見解を問う。
- 答** 提案の助成実現には慎重な検討が必要。車内空間がより広いオレンジゆずるタクシーの車両確保に努め、受け入れ可能な車いすの範囲拡大をはかるとともに、事例の把握や対応策を研究していく。
- 問** 重度障害者だけでなく、要件に該当しない制度のはざまに置かれているかたにも、しっかりと目を向けて誰も取り残さない移動支援に取り組んでいただきたいと考えるが、見解を問う。
- 答** 各制度、サービスとの役割分担の在り方や制度間の公平性を考慮しながら、誰もが安心して地域で暮らし続けられるよう既存制度の充実や運営改善をはかり、移動支援の充実に向け取り組んでいく。

みどりの基本計画改訂版を活かすために



市民クラブ
ますだ
増田 京子

- 問** 市民参加の調査を含め1996年から約3年かけ策定した「オケ原の森自然環境保全調査・活動報告書」と現在のオケ原池周辺の環境についての認識を問う。
- 答** 本報告書は森づくりの考え方をまとめ、当時の自然環境を記録する重要な資料と認識している。当該報告書を参考に、適正管理に努めていく。
- 問** 現在、上下水道局所有のオケ原池には非常用水源の位置付けはない。水源涵養林※も含め環境保全のため、また改訂した「みどりの基本計画」のまちづくりを実践するためにも、公園みどり課が所有、管理することを提案するが見解を問う。
- 答** 非常用水源の位置付けなく水道事業として所有する必要はないため、大阪広域水道企業団との統合に合わせ整理すべく議論を開始。洪水対策や周辺環境の保全など考慮する必要があり、今後管理の在り方や所管の適正化について検討していく。

学校での面会交流と今後の学校部活動



大阪維新の会
おさき
尾崎 夏樹

- 問** 学校での親子の面会交流は国会でも議論があり、答弁では父母の協議や施設の適正な管理運営への影響、教職員などへの負担なども考慮して判断されるべきもの、とあったが本市での実施可能性は。
- 答** 国会答弁内容の他、学校保健安全法に基づく安全確保上の必要な措置を講じた上で、子どもの利益を第一に考え極めて慎重に検討し、可能と判断された場合にのみ実施されるものと考えている。
- 問** 現在、文部科学省で行われている学習指導要領の改訂で、学校部活動を学校教育の一環と位置付ける考えを維持しているが、国の方針では中学校の学校部活動は今後とも存続するのか。
- 答** 国の方針は学校部活動の設置や継続を一律に義務付けるものではなく、平日の学校部活動を残すことを求めるものではない。本市では現行制度における部活動の運営維持はできないと判断している。

大規模開発における情報開示と条例整備



日本共産党
むらかみ
村川 真実

- 問** 川合・山之口土地区画整理事業において、事業者による自主調査の結果、ヒ素・フッ素・鉛・六価クロムが検出された。地権者説明資料では4物質とも記載されていたが、議会説明資料に六価クロムの記載がないのはなぜか。データセンターなど大規模開発では、市民の安全・安心の確保が必要。事業者任せではなく、情報公開と説明責任を定めたガイドラインや条例の整備を求めるが、見解は。
- 答** 六価クロムは仮設した再生砕石から検出されたが、これは工事完了前に撤去するものであり、下層土壌を調査したところ検出されていないと説明があったことから、議会説明資料には記載しなかった。市としては必要な情報を適切に説明しているものと認識しており、今後も公表が必要な情報は適切に情報公開していく。なお、現時点でガイドラインや条例などを整備する考えはない。

駐車場附置義務制度の在り方



大阪維新の会
かみしろ
神代 繁近

- 問** マンションなどの建物を新築・増築する際に、必要な台数の駐車場を設置する駐車場附置義務制度があるが、近年特に機械式駐車場を所有するマンションでは、使われていない駐車区画が増えていることや、修繕費などの維持管理費が高すぎるなどの課題がある。制度の見直しに向けて具体的に踏み出す段階にあると思うが、市としての認識と今後の対応方針について見解を問う。
- 答** マンションの立地や居住者構成などにより利用実態は異なるが、本市の自動車保有状況も踏まえると、現在の附置義務基準は一定妥当なものと認識している。今後、箕面船場阪大前駅周辺のマンション建設などにより人口増加が見込まれる状況も加味すると、同基準の見直しは、市民生活や交通環境への影響などを十分に検証しながら、慎重に判断すべきものと考えている。

※水源涵養林…水源利用の視点から雨水の貯留、土砂流出防止、水質浄化の働きが特に重要とされる森林。

議員まちある記

今回の取材担当：金森 いずみ、大脇 典子、桃山 悟 vol.39

議会だより編集委員が、
市内の注目スポットなどを取材し、
箕面の魅力をお届けします。

KTVスイミングパーク箕面 が開業しました！



6月6日、KTVスイミングパーク箕面(箕面市民温水プール)がオープンしました。本市では小学校のプール授業が安心して行える場として、また、市民のみなさまが一年を通して健康を育むことができる場として、屋内温水プールを整備しました。

25mのメインプールと幼児用プールに加え、サウナやコミュニティスタジオも備えています。また、屋外には親水広場もあり、憩いの場として過ごせますので、ぜひご利用ください。



次回定例会のお知らせ

9/4～10/23 開催予定

9 September 10時開会 2026

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8 文教	9 民生	10 建設水道 常任委員会	11 総務	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24 文教	25 民生	26
27	28 建設水道 常任委員会(決算)	29 総務 常任委員会(決算)	30			

10 October

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24

①議案説明など ②討論・採決、一般質問 ③一般質問 ④⑤⑥⑦役員選出
(進行状況により変更となる場合があります)

動画でCheck!

議会の模様を動画で視聴できます。
動画の内容は公式記録ではありません。
※本市議会は、YouTube
上の広告に一切関係が
ありません。



箕面市議会 検索

タッキー-816でCheck!

一般質問や代表質問などの録音を、
ラジオ(FM81.6MHz)・スマホ・パソコン
で聴取できます。



タッキー-816 検索



点字と声の 議会だより

点字と声(デージー版)による議会だよりも発行しています。
視覚障害のあるかたで希望される場合は、議会事務局へご連絡ください。



箕面市 統一キャンペーン



次号は、令和8年12月1日発行予定です